財務諸表に対する注記

１．継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

２．重要な会計方針

（１）固定資産の減価償却の方法
・建物並び器具及び備品－定額法
・リース資産
所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

（２）引当金の計上基準
・賞与引当金
従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上している。

３．重要な会計方針の変更

当事業年度より賞与引当金を計上することとした。

４．法人で採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構において退職手当共済契約を締結し退職給付準備をしている。

５．法人が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する財務諸表は、以下のとおりになっている。
（１）法人全体の財務諸表
第１号の１様式、第２号の１様式、第３号の１様式
第１号の４様式、第２号の４様式 、第３号の４様式

（２）各拠点区分におけるサービス区分の内容
・各拠点区分におけるサービス区分の内容
柳光拠点
「特別養護老人ホーム　柳光」
「グループホーム　柳光」
「デイサービス　柳光」
「ショートステイ　柳光」
「居宅介護支援」（公益事業に該当するが、特別養護老人ホーム施設の経営に付随している為、サービス区分としてい

（３）当法人の事業は、社会福祉事業のみのため第１号の２様式、第２号の２様式、第３号の２様式の作成は省略しています。

（４）当法人の拠点は、社会福祉事業を実施する柳光拠点のみのため第１号の３様式、第２号の３様式、第３号の３様式の作成は省略しています。

６．基本財産の増減の内容及び金額
基本財産の増減の内容及び金額は、以下のとおりである。

（単位：円）

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地（基本）	88,571,720			88,571,720
建物（基本）	846,656,839		23,906,452	822,750,387
建物附属設備（基本）	364,897,518	0	39,546,147	325,351,371
合　　計	1,300,126,077	0	63,452,599	1,236,673,478

７．会計基準第3章4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

８．担保に供している資産

担保に供されている資産は、以下のとおりである。

土地（基本財産）	88,571,720円
建物（基本財産）	822,750,387円
建物付属設備（基本財産）	325,351,371円
計	1,236,673,478円

担保に供している債務の種類および金額は、以下のとおりである。

設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む）	1,195,636,000円
計	1,195,636,000円

９．固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

（単位：円）

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
土地（基本）	88,571,720		88,571,720
建物（基本）	922,607,265	99,856,878	822,750,387
建物附属設備（基本）	509,824,867	184,473,496	325,351,371
小　　計	1,521,003,852	284,330,374	1,236,673,478
その他の固定資産			
構築物	53,391,197	20,702,447	32,688,750
介護用機械器具	24,783,318	19,242,759	5,540,559
器具及び備品	137,500,435	91,359,552	46,140,883
小　　計	215,674,950	131,304,758	84,370,192
合　　計	1,736,678,802	415,635,132	1,321,043,670

１０．債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は、以下のとおりである。

（単位：円）

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金（保険請求分）	70,920,932	0	70,920,932
事業未収金（利用者負担分）	12,430,231	0	12,430,231
事業未収金（調査委託料）	93,351	0	93,351
未収金（職員食費・保育料）	225,100	0	225,100

１１．満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内容並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

（単位：円）

種類及び銘柄	帳簿価額	時　　価	評価損益
該当なし	0	0	0

１２．関連当事者との取引の内容

該当なし

１３．重要な偶発債務

該当なし

１４．重要な後発事象

該当なし

１５．その他の社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし